

呼吸機能検査における略語と記号

1) 略語

略語はおおむね言語の頭文字を取って表現する。

例) 肺活量 Vital Capacity VC
機能的残気量 Functional Residual Capacity FRC

2) 記号

記号に関しては、一定のルールがある。

原則として、大文字の基本記号(一次記号)に、条件・性状・由来などを示す二次記号を組み合わせる。

- ・ 二次記号は、通常基本記号の右下に付ける。ガスに対しては小型の大文字、液体には小文字を使う。

例) P_{aO_2} 動脈血酸素分圧 P_{AO_2} 肺泡気酸素分圧

- ・ 基本記号の上の・(ドット)は、単位時間当たりの変化、通常は毎分の変化を示し、二次記号のー(バー)は、平均を意味する。

基本記号		2次記号		
記号	内容		記号	内容
V	ガス量	気 相	I	吸気
$\dot{V}$	単位時間のガス量		E	呼気
P	圧		A	肺胞気
$\bar{P}$	平均圧		T	1回換気
F	ガス濃度		D	死腔気
f	換気量		B	大気圧
D	拡散能力			
Q	血液量	液 相	a	動脈血
$\dot{Q}$	単位時間の血液量		v	静脈血
C	ガス含量		v	混合静脈血
S	飽和度		c	毛細管血

CC	クロージング キャパシティ	MMFR	最大中間呼気流速
Cdyn	動肺コンプライアンス	MVV	最大換気量
Cst	静肺コンプライアンス	PEF	最大呼気流量
CV	クロージング ボリューム	Raw	気道抵抗
DL	肺拡散能力	Rrs	呼吸抵抗
DLco	肺CO拡散能力	RV	残気量
ERV	予備呼気量	TLC	総肺気量
FEV1.0	一秒量	TV	一回換気量
FRC	機能的残気量	VC	肺活量
FVC	努力性肺活量	Vd	死腔量
IC	最大吸気量	$\dot{V}_E$	分時換気量
IRV	予備吸気量	$\dot{V}_{max}$	最大呼気流量
MEFR	最大呼気流量率		
MEFV	最大呼気フローボリューム曲線		
MIFV	最大吸気フローボリューム曲線		
MMF	最大中間呼気流量		

$a\text{-A}\text{DCO}_2$	動脈血－肺胞氣二酸化炭素分圧較差
$A\text{-a}\text{DO}_2$	肺胞氣－動脈血酸素分圧較差
ATPS	室温、大気圧、水蒸気飽和状態
BB	緩衝塩基
BE	塩基余剰
BTPS	体温、大気圧、水蒸気飽和状態
CaCO_2	動脈血二酸化炭素含量
CaO_2	動脈血酸素含量
$\text{Cc}'\text{O}_2$	肺胞毛細血管酸素含量
$\bar{\text{CvCO}}_2$	混合静脈血二酸化炭素含量
$\bar{\text{CvO}}_2$	混合静脈血酸素含量
FeCO_2	呼気二酸化炭素濃度
FiO_2	吸気酸素濃度
Hb	ヘモグロビン
ODC	酸素解離曲線
PACO_2	肺胞氣二酸化炭素分圧

PaCO_2	動脈血二酸化炭素分圧
Palv	肺胞内圧
PAO_2	肺胞酸素分圧
PaO_2	動脈血酸素分圧
PB	大気圧
$\bar{\text{PvCO}}_2$	混合静脈血二酸化炭素分圧
$\bar{\text{PvO}}_2$	混合静脈血酸素分圧
$\dot{\text{Q}}_s$	シャント、短絡血流、無効血流
SaO_2	動脈血酸素飽和度
SB	標準重炭酸塩
$\dot{\text{V}}_A/\dot{\text{Q}}$	換気血流比